年　月　日

脳神経外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「転移性脳腫瘍における予後因子の検討」への協力のお願い

脳神経外科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：２００４年４月１日から２０２５年３月３１日の間に、当科において、転移性脳腫瘍に対して放射線治療、外科的手術を受けられた１８歳以上の方
研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～２０３０年３月３１日
研究目的・利用方法：
近年がんに対する治療が進歩しており、がん患者さんも長期間生存できることが可能になりました。しかし長期間生存できることになった一方で、転移性脳腫瘍を来す可能性が高くなり、全体の10%程度で転移性脳腫瘍が生じるとされています。転移性脳腫瘍の治療は原発の種類、転移巣の数や大きさ、遺伝子変異などを考慮した上で放射線治療と手術を組み合わせて行います。転移性脳腫瘍は症状を来たしやすく、生活の質（Quality of Life：QOL）とも関連するため適切な治療を行うことが重要です。本研究では転移性脳腫瘍対する治療効果の向上を目的として診療録から治療方法、検査値、画像データなどの情報を収集し、個人が特定されないように加工した上で解析を行います。

研究に用いる情報の項目：

治療等開始前の検査・評価項目

患者背景：性別、年齢、既往歴、原発巣の種類、遺伝子変異の有無、転移までの期間
一般身体所見：血圧、脈拍数、Karnofsky Performance Status （KPS）
神経所見：麻痺、構音障害、意識障害、失語、空間無視
血液所見：血球数、凝固能、肝機能、腎機能、腫瘍マーカー
画像所見：CT、MRI、PET

治療等実施期間中の検査・評価項目

治療方法：放射線治療の量、回数、手術の有無、術式、化学療法の変更、追加の有無
一般身体所見：血圧、呼吸状態、意識レベル、創部の治癒の程度
神経所見：麻痺、構音障害、意識障害、失語、空間無視
血液所見：血球数、凝固能、肝機能、腎機能、腫瘍マーカー
画像所見：CT、MRI
手術所見：手術方法、時間、摘出度、

治療等終了時の検査・評価項目
治療による影響：放射線治療および手術治療による合併症の有無
一般身体所見：血圧、脈拍数数
神経所見：麻痺、構音障害、意識障害、失語、空間無視
血液所見：血球数、凝固能、肝機能、腎機能、腫瘍マーカー
画像所見：CT、MRI
術後評価：KPS、QOL の評価、再発、新規病変の出現の有無

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：　２０２４年４月２０日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院　脳神経外科
氏名：庄田　健二

連絡先

岐阜大学医学部附属病院　脳神経外科
電話番号：058-230-6271
氏名：庄田　健二

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部　研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸１番１
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp